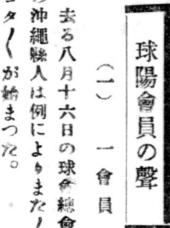




安住の地を尋ねて

(南の旅續篇)

浅見者之助



球陽會員の聲

(一) 一會員

去る八月十六日の球會總會後

沖繩縣人は例によりました

ガタムが始まりました。

それもその管ガタムするのだ

由があるからガタムするのだ

吾々地會員はこの不景氣に命

ばかり上げられ何の得

とこもしない上に、機會に機

もワマラス勢力争ひをなす策士

ふもので實に愚の至りである

百伯の云ふ政會の幸は政會の

或る野心のものとある方記車

を書くのである。それが「本

沖繩縣人會の虚報ををしてあ

る内容がわからないことを

只表面のみおだてられる。否

外に目的がある、政會内閣

の交つた今日に於ては百伯

の云ふ政會の幸は政會の

地に波亂を起す日本紙と云ふ

百コントス余の捺出金に付

百會に悲壯な物語がある。

次号にこの事もして其の

高評乞ふ事にします

ればならぬ

沖繩民會館建設費客附金

百コントス余の捺出金に付

百會に悲壯な物語がある。

次号にこの事もして其の